ワークショップ3 （B会場）

『体を使って楽しむIntake』

髙張 真由美
(旭 川 市)

Intakeは、「目標に対して少しずつ繰り返しながら難易度を高めていくこと」が必要です。そこで今回は、この題材（場所や位置を表わす言葉）において、繰り返し積み重ねられたIntakeを更に Outputに近づけていく段階のアクティビティとして紹介します。

『体を使って楽しむアクティビティのなかで、既習の単語や文型を組み合わせ応用しながら理解を深める』ことにより、更に『自信』を高め『達成感』を味わうことができる。

1．Where is the dog？ ゲーム （その1）

準備： カード（大），イス（人数分）

人数： クラス全員 or 10名程のグループ

言語材料： Where is the dog？ It´s ○○ the chair.
on , under , behind

いつ？： Intake（Getting it）

① リーダー（1名）は、後ろ向きに立つ（リーダーの前にはカードが3枚置いてある）
② リーダー以外の児童は、それぞれ自分のイスの横に立つ（今回は犬役です）
③ リーダー以外の児童みんなで Where is the dog？と聞き（1，2，3，4とリズムを刻んでいる間に）それぞれ好きな位置に移動する。
④ リーダーは、カードを1枚選び、振り返ってカードを見せながら It´s ○○ the chair. と答える。
⑤ リーダーの選んだ位置と同じ児童は、アウト。

2． Where is the dog？ ゲーム （その2）

準備： カード（小），犬のぬいぐるみ or 犬の形をしたもの，イス，テーブル，箱

人数： ペア

言語材料： Where is the dog？ It´s ○○ the ○○.
on , under , behind , chair , table , box

いつ？： Intake（Using it）

① A，Bのペアになる。
② Aは、犬のぬいぐるみを持ち Where is the dog？とBに聞く。
③ Bはカードを1枚取り、そこに描かれている位置を答える。 It´s ○○ the ○○.
④ Aは、イス，テーブル，箱の置いてある所まで行き、カードと同じ位置に犬を置く。
⑤ Bは、それがカードと合っていれば 「Ok！」「Good！」「Right！」「Bingo！」と言う。